

## 東北森林管理局治山・林道工事コンクールで 管内工事が最優良賞に選定されました

東北森林管理局では、国有林野の公益的機能を十分に発揮させ、林業・木材産業の成長産業化の推進、事業実施における施策効果を一層発現させることに貢献した治山・林道工事であって、民有林の模範としてふさわしいものを表彰をすることにより、治山・林道工事における計画、設計・施工の適正化及び設計・施工技術の向上、関係者の意欲高揚に資することを目的に「治山・林道工事コンクール」を開催しています。

本年度は、当署管内で村山建設株式会社様(西村山郡朝日町)により施工された「暖日山治山・林道災害復旧工事」が、東北森林管理局長賞として最優良賞を受賞し、令和5年3月2日(木)に、東北森林管理局(秋田市)で表彰状授与式が開催されました。

3月7日(火)には、村山建設株式会社の成原明社長、本工事の現場代理人も務めた村山文也常務取締役が来署され、表彰状授与のご報告を頂戴しました。

今年度の審査対象工事は、令和3年度に完成した治山工事77件、林道工事82件のうち、工事成績表定点が高い工事で、事業効果の発現が顕著なものの中から、外部の学識経験者の参加を得て森林管理局において審査委員会を開催し、治山部門においては最優良賞3件、優良賞2件、奨励賞5件の工事が選定されました。

「暖日山治山・林道災害復旧工事」は、朝日町において、令和2年7月豪雨により山腹崩壊が発生し、土石流が国有林林道及び民有林林道へ流下し、路体流出等の被害が発生した箇所で開催された、崩壊地内の大量の不安定土砂の再流下を防止するための災害対策工事です。

同一箇所における治山と林道の災害復旧工事であり、多様な工種が複数混在する工事で施工班の体制を効率よく調整する等、高度な施工管理が高く評価されました。

また、構造物の埋め戻し作業や夏場のコンクリートの品質管理の工夫や通勤路である町道の横断排水工の土砂撤去、路面整地などの地域貢献の取組においても高い評価を得ました。

当署では、引き続き、地域の皆様の期待や要請に適切に応えられるよう、効果的な治山・林道事業の実施に努めていく考えです。

